

【別紙1：口演発表申込者向け資料】

第19回 高齢者福祉実践・研究大会「アクティブ福祉in東京'24」

テーマと発題例

番号	1				
テーマ	科学的介護の実践・生産性の向上の取り組み				
概要	福祉用具・介護ロボット・ICT・IoT・AI・DX	業務改善・生産性向上			
発題例	道具やハイテク技術（テクノロジー）を活用した、 ・自立支援 ・負担軽減 ・業務改善 ・業務効率化 ・職員教育 ・専門性向上 ・組織力向上 ・データの取得・解析・活用 ・LIFEの運用	5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の取組み ・3M「ムリ」「ムダ」「ムラ」を無くす取組み ・ペーパーレス化 ・職場環境整備の取組み ・介護助手（元気高齢者等）の活用 ・S（標準化）DCAの取組み ・限られた人員で質の高い介護サービスを提供するための取組み ・業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減			
番号	2				
テーマ	日常ケアの向上				
概要	日常ケア・認知症ケアの向上				
発題例	食事・栄養・口腔ケアの取り組み ・排泄介助のあり方を見直す ・入浴の工夫 ・リハビリ・アクティビティ・レクリエーション ・機能訓練サービス（重度化防止） ・従来型施設におけるユニットケアの取り組み ・個別ケア ・シーティングの効果 ・認知症ケアと環境の関係を考える ・ユマニチュードやBPSDケアプログラム等の取組み ・学習療法・セラピー効果の検証 ・自立支援の取り組み	感染症対策（新型コロナ対策 含む） ・利用者、家族と歩む看取りケアに向けて ・褥瘡対策 ・訪問診療、歯科との連携 ・協力医療機関との連携 ・職員の健康管理の取り組み ・医療依存度の高い利用者への対応			
番号	3				
テーマ	地域包括ケア・地域貢献・地域共生社会				
概要	地域ケア・居宅・ソーシャルワーク	ケアプラン・相談援助	地域社会貢献		
発題例	地域サービス、地域との連携 ・独居高齢者の見守り ・地域との災害協定の取り組み ・ボランティア、インフォーマルサービスの組織化 ・緊急ネットワーク構築への取り組み	独自のアセスメント方法とその視点 ・ICFを取り入れたケアプラン作りに向けて ・利用者・家族間の交流支援を通して ・セルフケアプランのサポート ・ケアプランから介護予防プランへの移行に向けた取り組み ・適切なケアマネジメント手法の実践	地域が必要とするサービスの創設 ・移動支援 ・一人暮らし高齢者等への見守り活動 ・居場所づくり（サロン活動・地域交流） ・多世代交流 ・健康支援 ・居住支援 ・モチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施		
番号	4				
テーマ	次世代を見据えた人材採用・育成・定着／広報戦略				
概要	人材確保・定着・離職防止	経営・リスクマネジメント・品質管理	広報戦略		
発題例	人材確保に向けた取り組み（法人独自の就職フェアなど） 実習生へのアプローチ 外国人介護士受入れの取り組み 魅力ある職場・風通しの良い職場作り チームリーダーの育成 職員満足度を高める取り組み キャリアパスの仕組み作り 職場研修制度、資格取得支援の取り組み 人事管理・評価、労務管理 処遇改善、福利厚生の充実 エルダー・メンター（仕事をやメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入	安定した経営への取り組み（稼働率向上・補助金の活用・加算算定への取り組み・経費節減） BCP 災害対策 ハラスマントへの対応 介護事故防止の取り組み QC活動	新しい広報活動への取り組み ・介護業界のイメージ改善への取り組み ・法人の強みに対するアプローチ戦略 ・学生や学校に向けたアプローチ戦略 ・近隣施設や連携法人としての広報活動 ・SNS（ブログ・X（旧Twitter）・Instagram等）の活用 ・仕事と介護の両立を重視した広報戦略		

※発題例はあくまでも参考です。

その他、利用者サービス向上の取り組みであれば、例にこだわらず自由にご応募ください。

※共同研究発表も可能です。